

議会報告会実施報告書

開催日時	平成24年11月15日(木)19時~20時45分	
開催場所	生涯学習センター学習室1	
出席議員	班長	宮坂祐太
	司会者	辻本達也
	記録者	遠藤恒司 宮坂祐太
	その他	(班員6名)大西洋紀 井藤圭湊 佐々木敏 中西礼皇 千住啓介 樽谷彰人 (班員外9名)
参加人数	40名	
報告内容に関する質疑応答	総務常任委員会報告	
	質問	何故任期付の弁護士職員が必要なのか？
	回答	当初2人の採用予定だったが結果的に5人採用になった。それだけの需要があるかどうかはお答えしにくいですが、より手厚い相談や、地方分権の中で法律的な考え方ができるというメリットはある。
	再質問	何故増やさないといけないのか？
	回答	いい人が居たから是非増やしたい、との当局の説明があった
	質問	任期付の弁護士職員に払う費用はどう変わった？
	回答	任期付の弁護士職員が2人から5人に増えたのではなく、今年度から任期付の弁護士職員を5名採用したということだ。
	質問	報告会なので委員会でどういう議論があったのかを報告してくれないといけません。経過も含めてお話しただかないと、当局の説明を成り代わって説明するのでは意味がない。どういう反論があったのか、あれば教えてほしい。
	回答	弁護士会費の件が色々に議会で意見があった。弁護士として雇う必要があるのか、市が弁護士会費を払うべきなのか、かなり意見が出た。他市では弁護士から離れるよう促す例もある。その辺りの議論がだいぶ出て今は弁護士会費は自己負担になった。顧問弁護士の件もだいぶ意見が出た。報償費も言いなりの額でいいのか等、かなり意見が出た。
	質問	任期付の弁護士職員の採用による、訴訟件数の前年との比較や費用的効果などを明確にしていただければ市民も判断ができるが？
回答	昨年度は任期付の弁護士職員が居なかったので比較は難しい。元々来年度さらに追加で2名採用予定だったが、検証ができていないので採用は見送られた。単純に金額で4000万円と320万円とを比較するものでもない。	
補足回答	議会ではいろんな意見が出ている。特別職の人事案件は議決事件だが今回の任期付弁護士職員の人事は議決事件でない。どうにもならないのが実情。議会が意見を出して変わるものと変わらないものがあるのをご理解いただきたい。	

	<p>議員定数・報酬中間報告</p> <p>意見 議員報酬は市民の報酬と比べて乖離がある。年金生活者なら仕事を持っていたら年金は減らされる。議員報酬に加えて顧問料や事業収入を得ている例がある。丸々比較は出来ないのかもしれないが、市民とのギャップがある。ボーナスも含めて1000万円ほどの収入。さらに政務調査費がある。</p> <p>回答 政務調査費は年に2回監査を受ける。議会事務局に言ってもらえれば情報開示できる。ずっと政務調査費の透明性の確保はやっている。</p> <p>質問 視察の費用は政務調査費に入っているのか。</p> <p>回答 常任委員会の視察と会派視察がある。常任委員会の視察は政務調査費とは別枠だが上限を決めている。特別委員会の視察も別で出ているが適正に使われている。</p> <p>意見 適正かどうかは市民が決めることだ。</p> <p>回答 昔は政務調査費が公開されておらず第二報酬との批判があったが明石市議会は細かく費目を決めて訳のわからない使い方は出来なくなっている。</p> <p>補足回答 政務調査費月額8万円は枠であり8万円が議員の懐に入るわけではない。使途基準を決めてやっている。それ以外の支出は認められない。最終的に議長監査もある。</p> <p>意見 議員が何をやっているのかわからないので報告してほしい。成績・実績に応じた報酬の支払いをしたらどうか。成績優秀者にボーナス出すとかはどうか。</p> <p>回答 年間5回の議会があり、年間5回議会だよりを発行している。広報あかしは月2回出ているので歯がゆい思いもあるが、議会予算の関係がある。成績重視の報酬についてはどういう形で成績評価するのか難しい。ご理解いただきたい。</p> <p>質問 議会活性化特別委員会や部会を30回開催したと報告があったがいつごろ議論の収斂を図るのか。どういう方向を目指しているのかお聞かせ願いたい。</p> <p>回答 平成24年度中をめどに結論を出そうとしている。来年の7月くらいまでに議会基本条例を作る。議論がまだ多岐にわたっており方向性を出すに至っていない。今日のこの場は意見を賜る場で今から議論を収斂していく。</p>
<p>主な意見・提言・要望と応答</p>	<p>要望 議会だよりは大切にしてほしい。事務局任せでなく自分たちで表現してほしい。</p> <p>意見 議会だより11月1日号の1面において、請願に対する反対討論の記事が4行しかなかった。反対意見が十分に記事に反映されていない。議員定数減はやるべきでない。議員報酬を増やしてほしい。身を切るとの意見があるが、誇りを持って仕事している人に身を切れとは言えない。</p> <p>意見 議員はボランティアでいいと言って当選した人もいる。定数増で報酬半分を言っている議員も居る。こういう報告会が民主主義の手続きにとって必要。こういう場での議論は良いと思う。分かりやすく発展させてほしい。</p> <p>意見 駅前再開発の中身がまだまだ市民に知られていない。何もかも決まって片付いている、その認識は間違い。駅前があのままではいけないイコール再開発ということにはならない。住民投票やるべき。12月16日衆議院議員選挙と同時にやってほしい。</p>

意見	駅前再開発住民投票は各議員十分にご検討いただきたい。昨年パブリックコメントが実施されたが今年の9月になって初めて駐車場の話が出てきた。安全性の検証や朝晩の渋滞の問題もある。
質問	あの暑さの中、汗水流して住民投票を直接請求した重みについて建設企業常任委員会ではどのように議論されたのか？市長は議会にボールを投げた。
回答	来週から議会が始まる。これから審議をしていく。是非推移を見てほしい。再開発の推進を求める請願の審査時には駅前があの状態ではいけない、このままでいいと思わない、との意見が多数あった。
補足回答	12日に市長から付された意見書を見せてもらった。今後各会派で議論される。
意見	大蔵海岸の埋め立ての時反対運動をした。市は計画ありきで進める。レストラン等が来ると説明あったが来なかった。
意見	自治基本条例で大事なことは住民投票で決めると書いている。駅前再開発について市の説明を聞いただけとか補助金の予算を可決しただけとの議員の発言は困る。住民投票を賛成して頂けるものと思っている。
質問	アスピアと大蔵海岸の開発当時議員だった人がこの会場にもいると思う。当時賛成したと表明出来る人いますか。
司会者	当時のことの発言はちょっと難しいのでは。持ち帰って議論したい。
意見	駅前再開発について「そんなこと知らなかった」という声がかんがにあった。みんなで議会へ傍聴に行きましょう。推進派の議員は議会ですっかりと意見表明してほしい。

明石市市議会活性化特別委員長 様

平成24年11月22日
上記のとおり報告します。

班長 宮坂 祐太